

部員のご紹介

四年生 (他已紹介)

橋本治奈



主将・主務・高等部コーチを兼ねるパーフェクトな彼女。見た目はおっとりお嬢様系、だけど馬にまたがると、別人のようにかっこいい！真面目でしっかりしている反面、ミニポをアルクんの馬房に入れて遊ばせてみたり、お茶目なこともしちゃいます。そんな彼女は、部内にも他大にもファンが多くて大変そうです。狙っている人は注意しましょうね。

佐藤歌奈子



いつもニコニコ、長い脚が自慢のかなこちゃん。親しみやすい彼女は、同期や後輩たち、さらに馬たちを安心させてくれます。しかし、かなちゃんの大好きなDDは彼女の優しさにつけこんで日に日にわがままに……まったく、お行儀が悪いです！自分で部活に行くための交通費をアルバイトで稼ぎ、毎日早起きしながらもたくさんさんの友人と遊

び、タフでアクティブな彼女をよろしくね！

森田麻美



とてもマイペースで、シャイで人見知りをするけれど、真面目で勉強熱心。部員の中で一、二を争う女子つぶり、他の女子部員が男のようにふるまっていたても、女であることを忘れさせない彼女。だって私はか弱いんだもん☆本当はマッチョなんだけど、それは秘密！

三年生 (他已紹介)

丹野里香



馬術部のエース！山形から一人で車で上京してきたド根性の持ち主だ。ちなみに運転は荒い。が、事故は起こしたことがないんですっ！(笑) 歯に衣着せぬ物言いが特徴的で、同期同士で言い合いをすることもある。でも、それだけ誰よりも部活が良いものになるように考えているのよ！「初めて会っ

久川由馬



た時、テキパキ動いていてなんかすごそうなんだな、でも気合わななさー」と感じたと言るのが辻村。しかしながら、彼女の「良いところも悪いところも、はつきりと指摘してくれるような人ってそうそういないから、逆に付き合やすくてそんな同期と出会えて良かったと今では思う」と言う。「可愛い見た目と裏腹なパワー系で、怒ると怖い」と久川。「でも、頼もしい限りだ」と前田。

馬を始める前は、バスケットボールをやっていた！足も速くスポーツ万能。彼は、安定感抜群の存在で、冷静な判断ができる優しい男の子だ。彼がキレたのを未だかつて見たことがない。そもそも、久川くんが怒るのでしようか!?部員のこと馬のこともちろんと考えている大人な姿は、まさに「頼れる新主将！よっ！」でも、よく「あれっ、俺ケータイどこにしたっけ」と言っていたり、たいていケータイの充電ないよね(笑) 彼のとても論理的な話し方はわかりやすいが、ときどき難しい単語が出てくる。日本語能力が高く歩く辞書みたいだ。ちなみに馬にはまったく乗れなくても、車を運転すると左に寄ってしまう。

前田慶樹



一度会ったら忘れられない目力。凛々しい眉毛はチャームポイント！古風な日本語を使うのが特徴的で、そのハイセンスなワードチョイスとユーモアにとぶ言動は部員の笑いを誘う。そんなムードメーカーで場の雰囲気や和ませてくれる彼の姿は、部内にとどまらず他大学の人も大人気！後輩からも慕われ、いわゆる良い先輩？でも、責任感はあるものも少ししっかりしてほしいというのが同期の願いだ（笑）普段はあまり見せない真面目で芯があるとところもあるのだけれど……今まで買ったチャーカーの数は3足くらい？気分が良すぎて買い物中毒にならないか心配だ。彼のプライベートは謎に包まれている。

辻村恵里



アメリカ帰りの帰国子女。馬術部きつての国際派だが日本語が苦手。いじると、怒られる。頑張り屋さんで、常に理想は高い。明るく笑顔と分け隔てない接し方が親しみやすく、他大学に隠れファンも多かったり？チャームポイントは、小さいところ

ろ。よく背が低いことをネタにされるが、「小さくて可愛いなって思います。同期に女の子がいて良かった。なんでも話せる仲で大好きよ」と言ってくれたのは、よくケンカもしつつなんだかんだで仲が良い丹野。気が強いところはあるが、何事にも集中して取り組み、部の運営において欠かさない存在である。

二年生（自己紹介）

岡澤修平



馬の声を聞けるようなライダになることを目標に、日々部活に精進しております。一般生ですが、関東学生幹事の仕事もしつつ、大きな学生戦で良い成績も残せるように頑張ります！

折原健太



私は大学に入学して何か新しいことをしようと思つて馬術部を見つけました。今まで動物を飼ったこともなく、動物好きなわけではありませんでした。部活体験で初めて馬を間近に見て、体やかたちの美しさに感動し、体験乗馬で馬の背に乗った際に、

眺めのよさや爽快感に、「これしかない！」と思いついて入部したのを今でもはっきり覚えてます。いざ入部して馬に乗ってみて、その難しさや奥深さに驚くばかりでした。特に馬の上でバランスを取ることが難しく、入部してずっと自分の課題に努めています。鑑をしつかり踏んで、安定して座れるようになれば、自由に足や体重などを使って馬とコミュニケーションをとりたいのですが、まだ鑑が外れたり、バランスを崩すことがしょっちゅうあるので、色々なことを考え、自分の課題を意識しながらたくさん馬に乗って早く上達したいです。これからもご指導ご鞭撻よろしくお願いします。

小林将大



こんにちは。
理工学部物理数理学科二年の小林将大です。
一九九三年一月二十六日生まれの水瓶座です。高校時代は男子新体操をしていました。マイナーな競技ほど興味深いところがたくさんあり高校時代はどっぷりその魅力にはまっていました。しかし、大学に新体操をやっていると少しは新しいことを始めようと思いい馬術部に入りました。全く知らない世界だったため毎日が勉強で大変なこともたくさんありますが

毎日とても充実した大学生活をおくっています。大学に入る前は動物に興味を示さないタイプの人でしたが今ではついつい馬の可愛さを友人などに語ってしまい引かれています(汗)。

佐藤 伸太郎



私は、青山学院大学馬術部二年のMr.バスタ伝道師と
言われています。馬が好き
です。よろしくお願いま
す。馬は、言葉を話すことはできません。しか
し、言葉がなくてもコミュニケーションをとるこ
とはできます。少しでも、馬の気持ちが分かるよ
うに、そして人馬一体となって演技ができるよう
に、日々の練習から頑張っています。よろしく
お願いいたします。

杉谷 駿太郎



法学部法学科の杉谷で
す。カサンドラクイーンと
いう馬のことが大好きで
す。カサンドラの魅力につ
いて書き表せば、それだけで一冊本が書き上がっ
てしまうほどです。いつも一緒にいて仲良しです。
また、ブループリンセスとブルーシャルムという

馬も大好きです。よろしくお願います。

中村 亮太



自分はまったく馬のこと
を知らずに入りましたが、
馬が好きという気持ちは常
に持っていました。今は
色々な試合を見たり、馬に乗ること等を通して上
手くなって勝ちたい気持ちが強くなっています。
生き物と一体になって演技するということの素晴
らしさを日々感じます。一生懸命生きる馬に感謝
して、向上します。

古川 友理



私は、小さい頃乗馬を
習っていました。その時の
経験から大学で馬術部に
入ってみたいと考えてお
り、体験に行ってみて部員が馬に乗る姿に憧れ、
入部を決めました。大学生という環境の中で今で
しかなかなか経験の出来ない部活を通したたくさ
んの貴重な経験は、毎回とても刺激的で本当に楽
しいです！

梁 景太



理工学部機械創造工学科
の梁です。線の細さはだれ
にも負けません。大学より
馬術を始め二年が経ちます
が、この軽さを生かした馬に負担のかからない騎
乗を持ち味としているつもりです。入部当初より
変わらず目標としているのが、「心」で馬に乗る
ライダーになることです。馬と心を通わせて、人
馬ともに心地よく馬場を駆けることができるよ
う、心・技・体いずれの面でも日々努力します。

一年生(他已紹介)

河角 優奈(張之銀筆)



青山学院大学法学部法学
科一年河角優奈、彼女とは
この馬術部で初めて知り合
いました。真面目で、誰と
でも仲がいい、羨ましい性格をしています。勉強
の方も、一年女子の中では一番頑張っています
(笑)。真面目な彼女は、今日の練習でどこが悪かっ
たのか、どこが難しかったのか、練習後に馬の手
入れをしている時にずっと悩んで、考察して、次
の練習ではそれを克服したい！というその意思が

よく伝わり、私のもっと頑張らないと、と思う時が何回もあります。そういう彼女にいい刺激を受けるのは私だけではないと思います。(同期たちのいい刺激際、それが彼女です！)

張 之銀(有安 千晶筆)



こんにちは。私は教育人間科学部心理学科一年の張之銀と申します。出身は韓国で、韓国語、日本語ともにしゃべることのできるバイリンガルです。髪色にこだわりがあり、ピンクや緑や金色と楽しんでおります。都内で一人暮らしをしながら、大学に通い、アルバイトをし、さらに部活に行くのは大変ですが、日々精一杯努力しております。馬術は小さい頃に一度経験があります。その時の経験もいかしつつ、これからも真剣に馬と向き合って頑張っていきたいと思います。

有安 千晶 (河角優奈筆)



こんにちは！経済学部現代経済デザイン学科1年の有安千晶と申します。馬術は大学から始めましたが、父は大学時代に馬術をやっていて、母は現在乗馬

クラブに通っているという馬術ファミリーです。馬と関わっている中で、噛まれたり、蹴られたり、騎乗中に暴走されたりすることもありますが、日に日に馬に対する思いが大きくなっていくことを実感しています。馬房掃除などの作業にも慣れ、今年には会計補佐としても部に貢献します。そんな私ですが、朝が苦手という弱点があります。今年こそは、一度も寝坊をしないように、気を引き締めたいです。一生懸命馬術に励んで参りますので、宜しくお願い致します。

永田 祐一(木場 雅也筆)



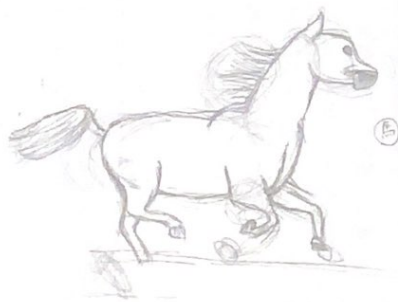
彼とは高等部の馬術部からの付き合いで、彼が高校二年で入部してきてからこれまで三年間ともに馬術に励んできました。高等部時代、もともと彼はほかの部活に所属していて、その部活を辞めると聞き、馬術部に入ってみないかと私が誘ったことがこの付き合いの始まりでした。あの時はお互い大学まで馬術を続けているとは思いませんでした(笑)。私がこうして大学でも馬術を続けることができるのは彼の存在があつたことだと感じています。気を遣うことなく話すことができるし、信頼できる私の自慢の同期です。また、節々に「本当に馬のことが好きなんだな」と感じるこ

があります。彼は、馬房から顔を出しているカサンドラを見ると駆け寄って「ドラちゃん」と呼びかけながら、顔を撫でます。彼はとても幸せそうに撫でるのでそれを見ている私までなんだか幸せな気分になります(笑)。

木場 雅也(永田 祐一筆)



木場君は経営学部マーケティング学科の一年生です。高等部の頃から仲の良い友達です。馬術部に入つたのも木場君がきっかけで、いつも周りを楽しくさせてくれています。このまま卒業まで一緒に頑張っていきたいです。



島崎 めいさん (11歳) 作
昭和50年卒 島崎 (旧根本) 紀子様 お孫さん

馬匹名簿

登録名称	通称	種類	毛色	初回登録	最終登録	経緯や戦績
青峯		中半血	栗	S26	S30	我が枝の自馬第一号、鏡上げ5分間で10回目の落馬伝説あり
青姫		中半血	鹿	S27	S33	ぶの一番苦しい時に、酷使に耐えてくれた。
青兎		中半血	栗	S27	S28	咬癖あり、購入時の輸送で後肢を痛め、それが原因で1年後に二鹿馬
青翠		アラ	鹿	S29	S30	水沢より購入、小柄でハネがあつたが、学生馬術には向かず。
青波		アラ	栗	S30	S35	馬格は小さいが、ハネがあり練習では160cmも飛び気性の激しい馬。
青嵐		中半血	栗	S31	S33	横浜乗馬クラブより購入、馬場・障害共に優秀、関東Tにて怪我後棄殺。
青影		中半血	栗	S31	S35	よく首を伸ばしてダイナミックに飛越、更に馬場馬としても優秀であつた。
青葉		アラ	栗	S32	S35	阿部先生の調教で、馬場・障害共に優秀、晩年は横浜乗馬クラブへ。
青幸		アラ	栗	S32	S33	素直な馬、試合中の人馬転で受けた傷から破傷風で死亡。
青菊		中半血	栗	S33	S34	奈良の先輩より寄贈されたが、すでに老いていたため、1年足らずで出厩。
青麗		アラ	栗	S34	S36	大変茶目っ気な馬、晩年は横浜乗馬クラブへ。
青剣	ケン坊	中半血	鹿	S35	S36	期待されながらも、フイラリアで死亡。
青渚	ナギ	サラ系中半血	栗	S35	S43	名馬にカルマイジの血統、多数の優勝カップを齎す。特に六段飛越に優れる
月雪	ユキ	中半血	尾花栗毛	S35	S38	関学より購入、貸与馬の試合に大活躍、「咬癖」あり、東京大会婦人障害優勝。
青光	ボタ	重半血	鹿	S35	S37	故青木真次先輩より寄贈。典型的な道産子タイプ。
青武	タケ	アラ	鹿	S36	S43	東京大会サンジュールジュ&中障害優勝、アラ独特な根性馬。
青慧	スイ	アラ	鹿	S36	S37	アラハロン婦人障害優勝、
青藤	ボン	重半血	鹿	S37	S39	渋谷先輩からの寄贈、アラハロン大会婦人サンジュールジュ2位
青扇	チビ	アラ	栗	S37	S39	アラハロン大会婦人サンジュールジュ優勝。
青湖	クロ	トロ系中半血	黒鹿	S37	S41	水沢より購入、初のトロッター系、青駿と異母兄弟
雷神	ゾカ	トロ系中半血	柄栗	S37	S44	大人しく、素直な人気馬、関東学生自馬大会優勝、多くの戦跡を残す。
青疾	ヒツ	中半血	鹿	S38	S43	農大より購入。
青駿		中半血	鹿	S39	S42	スーパードリル馬、練習後の湯気を見て誰が付けたか、オイモちゃん
青驪	ゴソベ		鹿	S40	S51	数々の戦跡を残す、スーパードリル馬、骨折により退厩
青朋	ブルネン	TB	鹿	S44	S48	

登録名称	通称	種類	毛色	初回登録	最終登録	経緯や戦績
青貴		TB	黒鹿	S43	S52	超高反撞、しかしきれいな伸長速歩
青冠	ラックストーン	ア	栗	S44	S52	恐怖の噛み付き、キツク馬、京都産業大学へ
青笛	イリザキング	ア	鹿	S44	S48	
青虎		ア	鹿	S43	S45	
柏青		ア	鹿	S44	S45	
青蓮	ナンバーワン	ア	鹿	S45	S57	B馬場優勝、数知れず。
青凜		ア	鹿	S46	S47	
ランサー		ハンター	栃栗	S46	S46	
青隼	スズハヤブサ	TB	黒鹿	S46	S51	休馬明けは必ず落馬させる、落馬練習馬
第二青剣				S46	S46	
	リキオロツク	TB	栗	S46	S48	
	フジノテンカ	TB	黒鹿	S46	S47	
青閑		ア	黒鹿	S47	S48	S46 東京大会 6段 3位
青優		TB	黒鹿	S48	S48	
青雅	ウイビーライン	TB	栃栗	S48	S57	馬匹担当になるのが名譽だった、ウイビーファミリー 将来を嘱望されていた新馬だったが、飛節内腫で退厩
ハーバーキング		TB	鹿	S48	S51	
青嵐	ジーガー	TB	鹿	S49	S54	競馬のオーブン馬、去勢後、体調不良
スズボクサー		TB	栗	S49	S55	競走馬時代は東京 4歳ステークス優勝、ダービーにも出場(16着) 阿部先生調教の馬場馬、バツチンジュもできた。
白扇		ア	芦	S49	S52	
グリーンラップ	チビ太	TB	鹿	S49	S54	練習馬、前掻きで人を蹴るといふ特殊技能
ノーバ		ア	黒鹿	S49	S54	当時監督であった佐藤一貫さんが良く騎乗されていた
ミーバ		ア	鹿	S49	S54	毎日馴馬策、人呼んで2路筋調馬策(馬と人の跡が残る)
	カッチンリュウ	TB	栗	S49	S49	足の強い馬、キャハルツチイをへし折った。
トリブルチャンス		ハンター	鹿	S50	S55	アイルランド産ハンター、飛越時の前肢を良く折りたたむ
青蘭	クインエリザベス	ア	栗	S51	S56	190センチも飛ぶ元大障害馬、馬場馬として活躍、遠野で繁殖に
青駿	イチベイ	TB	鹿	S51	S57	中山大障害で走っていた馬
ウイッチウエイ		ハンター	芦	S51	S52	高津さんの持ち込み馬、綱島のコンクリート厩も飛んでしまった??

登録名称	通称	種類	毛色	初回登録	最終登録	経緯や戦績
浜藤		TB	栗	S52	S54	元国体優勝馬、馬場も障害も成績優秀。
青鷗	アニーバズース	TB	鹿	S52	S55	スーパードルブル練習場、ボロの量が半端じゃない、桜井スチエールへ売却
青智	スバツカ	TB	芦	S53	S54	京都産業大学より青冠トワード、入厩、馬場馬
青翔	タイホウドラゴン	TB	栗	S53	S54	中山競馬場から購入、ラングラーランツに売却
青泉	ミスネブチュー	TB	栗	S53	S54	川崎から日本酒で購入、練習馬
パーテン		?	鹿	(S54)	(S55)	桜井スチエールより購入、190cmも飛越、遠野で繁殖へ
青鷹	ポーソレスタ	TB	黒鹿	S53	S54	中山競馬場から購入、人を怖がる小心者
青驪	イチエリート	TB	黒鹿	S54	S58	川崎から日本酒で購入、スーパードルブル練習場として活躍
青将	イチリジヨウケン	TB	鹿	S54	S62	ミホトセツから購入、馬場馬に調教
青榮	フリーストタイム(外山)	ア	栗	S54	S57	アパロンから購入、障害馬、立ち馬が非常に美しい
青瑞	オーパルモア	TB	鹿	S54	S55	アパロンから購入、有名な戦績を持つ障害馬
青遠	カネニシキ	TB	黒鹿	S54	S59	青木総監督より寄付、牧野さん調教のセントジョージラスの馬場馬
青寿	ジュピランド	TB	柄栗	S54	S56	川崎から日本酒で購入
青暁	タイコウセブン	TB	鹿	S54	S56	ミホトセツから購入
青劉(青隆)	タラセイトラン	TB	鹿	S54	S57	高津さんから購入、第2のセリユウを目指し高津さんが命名
インバード		TB	鹿	S54	S55	川崎から日本酒で購入
青遥		TB	鹿	S54	S55	
青涼		TB	鹿	S54	S55	ミホトセツから購入
青雄	シンキヌパー	TB	鹿	S54	S60	ミホトセツから購入、背の高いストライドの大きな障害馬、馬場もできる。
虹		TB	栗	S54	S55	川崎から日本酒で購入、輸送時虹が出ていたので命名
テムジン			柏	S54	S56	青木真次総監督より寄付、遠野にて飼育
青光			鹿	S54	S54	青木真次総監督より寄付、遠野にて飼育
青雪		TB	芦	S56	S56	
青公		ア	栗	S56	S56	
ハリー		TB	鹿	S56	S60	アパロンより、松本先生調教
青凌	エウセル	TB	栗	S56	S63	専修大より入厩、ララミーへ
青妃	ミミ	TB	鹿	S56	S63	とっぴも乗りやすい障雪馬。熊嶺、のある女の子

登録名称	通称	種類	毛色	初回登録	最終登録	経緯や戦績
リッジュン		ア	栗	S57	S57	
青仙	アズマゴールト	TB	鹿	S57	S60	
タマ	フジノタイセイ	TB	鹿	S57	S57	
チヤッヂ		ア	鹿	S57	S58	
アトム	アトミックボンゴ	TB	鹿	S58	S59	
アルマダ		TB	鹿	S58	S58	
武尊		TB	栗	S58	S59	
シヨナクレイヌ	スズバシイコイック	TB	栗	S58	S58	
ステインダ		TB	鹿	S58	S58	
アイリス		TB	鹿	S58	S58	
アルーマリーシ	フライデー	TB	鹿	S59	H4	アバロンより購入。障害馬。跳躍力のあるがいスキュールが大きくついていくの大変。
フリッセスケイ		TB	鹿	S59	S60	おっかなびつくりのかわいい女の子練習馬。
フアンタジー		TB	黒鹿	S59	S60	専修より入厩、沖繩へ
グランビルビー		TB	芦	S59	S59	全日本馬場セントジョーシ優勝後、アバロンへその後青山へ
フルーラグーン	トムホーイ	TB	鹿	S60	S63	障害馬
ハッピータイム		TB	鹿	S60	S60	静岡より
フルーハンター	アビー	TB	鹿	S60	S61	静岡より
タイタカシ		TB	黒鹿	S60	S61	
グリーンダンディ		TB	黒鹿	S60	S61	
フルーワックス	セルリアンブルー	ア	鹿	S60	S61	
フルージーンズ	ダイナマイトアサ	TB	鹿	S61	H11	美浦レセツよりいただいたダイナービー馬。松本先生調教の馬場の主戦馬、身つ食いが癖
フルーサンダー	スエートセクセクション	TB	鹿	S61	H9	ハンビのようなジャンプ力、馬鹿走り、お尻の斑点
フルームーン	マクロス	TB	芦	S61	S61	相生乗馬クラブから購入
フルーエクスセレント						六平さんの預託馬
フルーグラス	ドノバシ	ライオンロブ	鹿	S61	S63	ドイツより購入。装蹄嫌いの障害馬
フルーエンジェル		TB	黒鹿	S61	S61	
フルーフラッグ	クッツネクスト	DB	鹿	S63	H8	何でも食っちゃう(レモンは嫌い)雑食馬

登録名称	通称	種類	毛色	初回登録	最終登録	経緯や戦績
フルーヴラウニー		TB	鹿	S63	S63	
フルーヴライント	セミタフ	TB	鹿	S63	S63	
フルーヴストックマン		アパルーサ	ブロンテツト	H2	H2	
フルーヴソバルス	ジャンボ(スキー)	TB	鹿	H2	H3	ものすごく大きい馬
フルーヴライト	オラジオン	TB	黒鹿	H2	H7	主戦馬兼練習馬、16歳で骨折のため引退
フルーヴブラッド		TB	鹿	H2	H3	
フルーヴジーガー	ジーガー	TB	鹿	H2	H7	ハイセーコーの子、脚腰の強さはピカー、スーパー練習馬
フルーヴステインガー	キンシ	TB	黒鹿	H2		スタートベルが鳴らなければスーパーホース。
フルーヴオンロード	ミズーリ	TB	鹿	H2	H13	こっつというときに今ひとつのミズーリ
フルーヴシュガー	ミスベイシー	TB	芦	H3	H4	芦毛の気分屋
フルーヴランボー		DB	鹿	H3	H9	名前と裏腹に穏やかな性格
フルーヴフレイター		TB	鹿	H4	H4	
フルーヴスナイパー	スナイパー	TB	黒鹿	H4	H4	名前の通り、人を狙って「咬」、「蹴」という恐ろしい馬
フルーヴダイアモンド		TB	鹿	H4	H5	
フルーヴマジック	アストロ	TB	栗	H5	H8	オガの食べすぎで仙痛に大事に至らず活躍
フルーヴワルター			黒鹿	H5	H5	ツケの多いツケ次郎
フルーヴテイアラ		中半血	鹿	H5	H5	
コモンテイター				H5	H5	
フチフルー	アミーゴ	TB	鹿	H7	H9	九州の乗馬クラブで生まれたアミーゴの息子
クリテフルー(クランフルー)	ジャストノビガー	TB	芦	H7		
ネイチヤン	ハヤチエイコウ	TB	鹿	H7	H7	厩から独特な香りのした馬
オーシャンフルー	テスタロツサ	TB	鹿	H8	H10	総合、障害馬、自由になりたい馬なのだ
フルーヴブリッジ	クレアトール	TB	栗	H8	H9	
フルーヴチェリー	サクラ	TB	鹿	H8	H9	
フルーヴライアン	ハーモニー	TB	栗	H9		ちよつと怖がり屋のハーモニー
ライジンゴフルー	ジョイス	TB	鹿	H9		馬場馬、青木昇先輩の寄付で購入
ミノトフルー	サクゾー	TB	鹿	H9	H14	水が大好き、馬事公苑で事故骨折

登録名称	通称	種類	毛色	初回登録	最終登録	経緯や戦績
タイニーガルー	シロ	TB	芦	H9		
フアンタステイクガルー		TB	黒鹿	H9	H9	
ガルーラゲン		ア・ア	黒鹿	H9		馬場馬、飼い付け大好き
ガルーベルベット	チャンスチャンス	中半血	青鹿	H10	H11	トリブルチャンスに続き、チャンスチャンス、やっぱりメチャチカイ
ガルーパーティ		TB	鹿	H10	H12	
ガルーキヤンター	エイシンテンペスト	TB	鹿	H10	H11	競走馬時代、日本ダービーにも出場
ガルーダレイス	フイアンセ	中半血	鹿	H10	H15	名古屋から来たフリンセス、水壕がらよつと苦手、繁殖で九州に高等部で購入していたいた馬、現在 OB に一時委託中
ベルシアソガルー		TB	芦	H10	H15	
アケアガルー	レットジંગガー	TB	栗	H11		馬場馬
ガルーシーズン		TB	青	H11	H15	馬場馬
シドニーガルー	シドニー	TB	青	H11	H11	
クラウトガルー		TB	栗	H12		
チイナガルー	ヒガシベルモント	TB	鹿	H12		
トピトガルー	フジノハンゼル	ア・ア	鹿	H12		総合馬
ガルーフライト	フオーリンアフェア	中半血	鹿	H13		
ロイルドガルー	ロールタイム	TB	栗	H13	H13	
ガルーヌコーダ	ウイクトロール	セルフランセ	鹿	H14		元オリンピック総合馬
ガルーフラベチーノ	アルコア	TB	黒鹿	H14		
ガルーホビット						
ガルーシンフォニー	ゴー	サラブレッド	栗	H14	H21	
ガルーラゲン						
チライトガルー	ハク	サラブレッド	芦	H18		
ガルーコンフェリーチエ						
ガルーミニボ						
ガルーアーバン	アーバン、バン	KWPN	鹿	H25	H25	
レルシアガルー	レル君、フライ	ハノーバー	鹿	H25		
チチガルー	チチ	ウエストフアーレン	鹿	H25		

馬余聞 1

下の新聞記事は昭和五十八年十二月十七日に北海道新聞の夕刊に掲載されたものです。
心に残る文章でしたので、掲載致しました。(北海道新聞社 利用番号 9433)

新・北国物語

倉島 齊

三年目の冬のある日、小竹さんは
原木を馬そりに積んで、午後二時す
ぎに現場を出た。林の中の道を下っ
て沢に出ると、雪が激しく降り出し
てきた。足元の明るいうちに沢を抜
けたくて、小竹さんはサクラを急が
せた。雪はますます激しくなり道が



恩馬サクラ号

天北線沿線で畑作と酪農を営んで
いる、小竹さんから聞いた話だ。
小竹さんが中国から復員したの
は、終戦の翌年だった。少し話めの
満員列車をほとんど飲みます喰わずで
乗りつぎ、五日目の夕方天塩川の支
流の奥にある実家の近くまでようや
く辿りつくと、かん高いいななきと
ともに沢の奥からまっしぐらに馬が
駆けてきて、鼻面をすり寄ってきた。
小竹さんが十歳の時から、手塩にか
けて育ててきたサクラだった。
その鼻面を抱いて頬ずりしている
と、奥さんが息をきりして走って来
て、小竹さんの姿を見て立ちすくん
だ。畑仕事を終えてサクラを馬屋に
戻そうとした時、突然奥さんの手か
ら手綱を振りほどいて走り出したの
だという。どうしてサクラが小竹さ
んが帰ってきたことを感知したのか
はわからないが、日頃従順なサクラ
がにわかに興奮して、制止も聞かず
に走り出したのであわてて後を追っ
てきたら、五年前に出社して生死も
定かでない夫が立っていたので、奥
さんはしばらくは夢を見ているよう

な気が持ったそうだった。
その日から、小竹さんとサクラと
の間に応召前にも増した親密さが復
活した。耕作や運搬にサクラはよく
動いた。そして冬になると、小竹さ
んはサクラに馬そりを引かせて、山
奥の造材現場に出稼ぎに行った。伐
採した原木を駅が集材所まで運ぶの
だ。およそ十キロの雪道だったが、
ベルシユロン系日本製路地のサクラ
はねほり強く、重い原木をよく引い

見えなくなってくる。
小さなこぶにさしかかつて、小竹
さんはそれを一気に駆け上らせた。
と、馬そりが突然横に傾き、小竹さ
んは宙に跳ね上がった。強烈な衝撃
とともに気を失った。
やがて、小竹さんはサクラのいな
なきと、右足の激痛に意識をとり戻
した。横倒しになった馬そりに、下
半身が下敷きになっている。運良く
怪みになつていたために体を潰され

ずにすんだが、右足が原木にはさま
れているらしく、いくらもがいても
道い出せない。
ブルルという鼻息が聞こえた。見
ると、全身から湯気を立てたサクラ
が、止まったまま首を曲げて心配そ
うに小竹さんを見ている。サクラが
横倒しになった馬そりをそのまま引
きすっていたら、小竹さんの下半身
は原木にまちがいなく潰されてい
た。おそろく、サクラは馬そりが横
倒しになった瞬間、びたりと止まっ
たのだろう。
サクラが動いた時に、おれは死ぬ
んだな……急速に再び凍れて行く意
識の中で、小竹さんは自分が死ぬこ
とを確信した……。
小竹さんが意識を取り戻したの
は、病院のベッドの上だった。小竹
さんが遅いのを察した集材所の人た
ちが吹雪の中を探しにきて、雪まみ
れになって一歩も動かしにいななき
統げるサクラを発見したのだった。
「サクラには、横倒しになった馬
そりを引きすって動き出すだけの馬
力はあった。だが、あいつは自分が
動けばおれが死ぬってことをちゃん
と知ってたのさ」と、小竹さんは目
をうるませた。
サクラは大切に飼われて、その十
年後、三十一の天寿を完うして死ん
だ。小竹さんは家の横にサクラを葬
り、「恩馬サクラ号供養碑」と刻ん
だ石碑を立てた。(作家)